年長だより



スマイル Smile

担任　櫻井　ゆか



先日の運動会では、子どもたちへのたくさんの拍手と温かい応援をありがとうございました。

サークルタイムの中で、自分の思いを伝えたり、友達の考えに耳を傾けたりしながら、少しずつみんなの思いを形にしてきました。ひとつひとつの種目には、子どもたちのアイデアや工夫がたくさん詰まっています。

自分たちで考え、試し、友達と一緒に作り上げていく過程も、大きな経験となりました。



みんなで作りあげた　ハロウィンキラキラ運動会！

「全部自分たちでやりたい！」そんな子どもたちの思いから始まった今年の運動会。何をするかを話し合うところから、プログラムや道具作り、準備、司会進行まで、はと組とひばり組が一緒に考え、力を合わせながら取り組んできました。

当日は、園長先生が子どもたちのそんな思いを紹介してくださり、温かな雰囲気の中で運動会がスタートしました。準備や片付けは、はと組とひばり組が協力して頑張る姿が見られ、司会進行ははと組が進んで担当し、みんなで運動会を作り上げようとする気持ちが伝わってきました。

パラバルーンは、はと組が自分たちで振り付けを考え、それをひばり組にイラストを用いながら伝え、繰り返し楽しみながら取り組んできました。何より今年は、初めて「大人が入らず、子どもだけでやりたい！」という声が上がり、大人は内心ハラハラドキドキしながらも、子どもたちを信じて見守りました。当日は風もなく、子どもたちだけで最後までやり遂げることができ、みんなで力を合わせて作り上げた素敵な演技となりました。その後のダンスも、ニコニコ笑顔で楽しむことができて、子どもたちの成長をとても感じることができました。

リレーでは、最初の勝負で負けてしまい悔し涙を流していたオレンジチームを見たみどりチームが「もう一回やろう！」と言った場面が印象的でした。再び挑戦した勝負では、オレンジチームが見事勝利！友達の気持ちに寄り添い、みんなで楽しもうする姿に、心が温かくなりました。

閉会式には、はと組だけでなく、ひばり組やつばめ組も一人ひとりが感想を発表し、楽しかったことや頑張ったことをみんなで振り返りました。最後まで笑顔いっぱいの楽しい運動会となりました。

はと組とひばり組で一生懸命に考え、相談し、時にはうまくいかないことも乗り越えながら一緒に作り上げてきた経験は、子どもたちにとって大きな自信につながったと思います。そして、子どもたちを信じて支えることの大切さを学ばせていただきました。温かく見守っていただき、ありがとうございました。

【11 月のねらいと内容】

○共通の目的に向かって、思いや考えを受け止め、相談しながら進めることを楽しむ。

○身近な自然の変化や季節の移り変わりに関心をもったり、自分たちで生活を進めたりする。

○友達と試したり工夫したりして遊ぶ面白さを感じる。

・友達と思いや考えを伝え合い、相談しながら共通の目的に向かって遊びを進める中で、試したり工夫したりする面白さを味わえるようにしていきたいと思います。また、秋から冬へと移り変わる自然の変化に関心をもち、身近な自然物を遊びに取り入れたり、身の回りのことを自分で考えて進めたりできるようにしていきます。